

平成30年度(2018)

大阪府 育英会 ガイドブック



みらいへ羽ばたく子どもたちの
支援にご協力ください。

寄 附 金 募 集



公益財団法人 大阪府育英会

ご あ い さ つ

大阪府育英会は、昭和27年（1952年）4月設立以来60年以上にわたり、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な生徒への奨学金貸付事業を実施するとともに、昭和44年からは併せて入学資金貸付事業を実施しております。この間約49万人の方々に対し、総額2,200億円にのぼる貸付や、その他奨学上必要と認める事業を行っており、卒業生は現在、社会の幅広い分野で活躍されています。

これもひとえに、みなさまの本事業に対する格別なご理解とご支援の賜と心よりお礼申し上げます。

こうした貸付制度と併せて、しっかりとした将来への夢を持ちながら、経済的な理由により学習環境に恵まれない高校生等を支援するため、返還を要しない給付型奨学金事業として平成23年度に（株）ユー・エス・ジェイ（USJ）からの寄附金を原資とした「USJ奨学金」を、平成26年度には府民の皆さまや民間企業・団体等からの寄附金を原資とした「夢みらい奨学金」を創設しました。皆さまからのご協力により、これまで総勢315名の高校生等に対して奨学金を給付しており、今後ともこのような高校生等の夢の実現を支援するため、一層の事業拡大を図っていきたくと考えております。

このたび、事業の概要と現況等をガイドブックにまとめましたのでご覧いただき、大阪府育英会の修学支援事業にご理解を深めていただくとともに、今後とも事業の継続・発展にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 大阪府育英会
理 事 長 井 上 博 司

奨学金貸付制度の概要

高等学校等に進学を希望する生徒又は在学する生徒で、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な生徒に対し、奨学金を無利子で貸し付ける制度です。

1 奨学金の種類

入学時増額奨学資金と奨学資金の2種類の貸付があります。

◇ 入学時増額奨学資金

高等学校等（通信制課程を除く）への入学時に必要な経費の支払いに充てるため、入学前に貸し付ける学資

◇ 奨学資金

高等学校等に在学中の授業料やその他修学に必要な経費の支払いに充てる学資

2 申込資格

- ① 保護者（父母等）が大阪府内に住所を有すること
- ② 学校教育法による高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）、高等専門学校又は専修学校高等課程（これに準ずる各種学校は、大阪府内に設置されているものに限る）に進学を希望する生徒又は在学する生徒であること
- ③ 保護者（父母等）の住民税の市町村民税所得割額を合算した金額が、下記の金額であること

《 入学時増額奨学資金 》

区 分	市町村民税所得割額	年収めやす
国公立	154,500円未満	590万円程度

《 奨学資金 》

区 分	市町村民税所得割額	年収めやす
国公立	251,100円未満	800万円程度
私 立	347,100円未満	1,000万円程度

注) 年収めやすは、父母のうちどちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の場合

3 奨学金の貸付

◇ 入学時増額奨学資金

下記の貸付限度額以内で、希望する額を貸し付けます。

区 分	貸付限度額
国公立	5万円
私 立	25万円

◇ 奨学資金

(1) 貸付年額

◆ 年収めやす800万円未満に該当する方(国公立・私立)

「授業料実質負担額(注)＋その他教育費10万円」の範囲内で希望する額を貸し付けます。

(注) 各校の授業料年額から国の就学支援金や大阪府授業料支援補助金、学校独自の減免等を差し引いた実質的な授業料負担額をいいます。

授業料負担が実質無償となる場合、貸付限度額は10万円です。

◆ 年収めやす800万円以上1,000万円未満に該当する方(私立のみ)

24万円の範囲内で希望する額を貸し付けます。

(授業料実質負担額が24万円を下回る場合は、その額を上限とします。また、市町村民税所得割額が251,100円以上304,200円未満(年収めやす800万円以上910万円未満)の世帯のうち、府内の私立高校等に3人以上通わせている世帯で大阪府授業料支援補助金の交付対象となる場合は、奨学資金の貸付対象外となります。)

(2) 貸付期間

奨学生として採用決定し、貸付を開始したときから、原則として入学した学校の最短修業期間内です。

4 奨学金の返還

奨学金は、卒業した年の10月から、定められた返還金額を借用人の預貯金口座より振替で返還していただきます。

〈返済例〉

- ▽入学時増額奨学資金「5万円」と奨学資金「30万円」を併用して、「総額35万円」を借りた場合 ⇒ 毎月1万円を2年11か月で返済
- ▽入学時増額奨学資金「25万円」と奨学資金「30万円」を併用して、「総額55万円」を借りた場合 ⇒ 毎月1万円を4年7か月で返済

- ・約束どおりに返還することが困難になったときは、事情により、返還方法の変更や返還を猶予することができます。

※上記は平成30年度入学生に対する内容です。

奨学金の貸付状況

1 入学時増額奨学資金（入学資金）の貸付状況

経済情勢等を反映し、平成24年度までは貸付人員、貸付額はともに増加傾向にありましたが、平成25年度から減少に転じています。これまで約15万人に入学時に必要な資金を貸し付け、教育の機会均等に寄与しています。

入学時増額奨学資金（入学資金）年度別貸付状況（大学等は除く）



2 奨学資金の貸付状況

奨学資金貸付は、制度創設から60年以上経過し、平成28年度末までに約36万人に奨学資金を貸し付け、多くの有用な人材を社会に送り出してきました。平成22年度から始まった高校等授業料無償化制度に伴い、奨学資金の貸付人員、貸付額はともに減少傾向にあるものの、授業料以外の教育費の負担は残っていることから、依然として高いニーズがあります。

奨学資金年度別貸付状況



特別奨励金給付事業

児童養護施設等に入所している、又は里親等により養育されている高校等在学生のうち、大学等へ進学する生徒に対し特別奨励金を給付することによって就学を支援しています。募集は毎年度9月頃、在學校を通じて行います。

特別奨励金の給付額は、寄附金の運用益を活用し、1人20万円を限度とし、予算の範囲内で申込状況により決定します。〈平成18年度より事業開始〉

(単位：人、千円)

年度	申込人員	採用人員	給付人員			給付額	
			大学	短大	専修		
H18	15	15	14	7	3	4	2,800
H19	19	19	18	13	3	2	3,600
H20	20	20	18	7	5	6	3,600
H21	15	14	13	7	6	0	2,600
H22	25	24	21	7	5	9	4,200
H23	21	21	18	11	2	5	3,600
H24	32	32	32	13	10	9	4,992
H25	29	29	29	13	8	8	4,988
H26	28	28	23	11	7	5	4,094
H27	36	36	34	15	6	13	4,692
H28	34	34	32	15	5	12	4,704

教育環境整備支援事業

寄附者の意向により、大阪府立大阪南視覚支援学校に対し、寄附金の運用益をもって教育用機材等を寄贈する事業です。〈昭和62年度より事業開始〉

(単位：千円)

年 度	寄贈した主な教育用機材	助成額
S62～H18	盲人バレー用支柱、積み木ほか	25,316
H19	卓球台（視覚障がい者用）ほか	626
H20	点字タイプライターほか	645
H21	サウンドスピーカーほか	622
H22	跳び箱ほか	621
H23	音声ソフトほか	650
H24	オートクレーブほか	629
H25	遊具ほか	415
H26	彩色付成人骨格模型ほか	414
H27	視覚障がい者ポータブルレコーダーほか	415
H28	電動油圧式医療用ベッドほか	415

USJ奨学金給付事業

(株)ユー・エス・ジェイ (USJ) からの寄附金を活用し、しっかりとした将来の夢を持ちながら、経済的な理由により学習環境に恵まれない高校生等の夢の実現を支援することにより、大阪・日本の未来を担う人材の育成を図ります。

1 給付額 ・ 給付人数

1人 最高100万円 給付人数 15名 (平成29年度実績)

2 給付方法

2年次及び3年次に各20万円、大学等進路確定時に60万円給付

3 申込資格

- ・大阪府内の高校等に在学する2年次の生徒であること
- ・1年次の成績の平均値 (評定平均値) が4.3以上であり、しっかりとした将来への夢を持ち、その実現のために大学・短期大学・専修学校専門課程への進学を希望する生徒であること
- ・ボランティア活動やクラブ活動、生徒会活動等に積極的に参加している生徒であること
- ・生徒の保護者が大阪府内に住所を有し、保護者の年収めやすが350万円程度未満であること 注) 年収めやすは、父母のうちどちらか一方が働き、高校生1人 (16歳以上)、中学生1人の4人世帯の場合

4 選考方法等

一次審査 (論文審査) 及び二次審査 (面接審査) により選考 (単位: 人)

年度	申込状況	採用状況			採用状況			
		男	女	学校数	男	女	学校数	
H23	71	26	45	56	5	2	3	5
H24	51	19	32	39	10	3	7	10
H25	54	20	34	38	15	4	11	13
H26	139	48	91	88	10	3	7	10
H27	127	40	87	81	10	3	7	10
H28	155	58	97	101	10	1	9	10
H29	154	54	100	104	15	3	12	15

5 採用者の概要

- ◇ テニス部、ダンス部、美術部、コーラス部などに所属し、頑張っている生徒を採用しました。
- ◇ 採用した生徒は、それぞれの将来の夢に向かって頑張っています。
 - ・管理栄養士、臨床工学技士、教師、演奏家、介護福祉士 等

※上記は平成29年度採用の内容です。

夢みらい奨学金給付事業

府民の皆さま等からの寄附金を活用し、経済的な理由により学習環境に恵まれない中であっても、将来の夢を見据え、自らの得意分野を生かして努力している創造性豊かな高校生等を支援し、大阪・日本の未来を担う人材の育成を図ります。

1 給付額・給付人数

1人 最高50万円 給付人数 80名（平成29年度実績）

29年度は、府民の皆さまからの寄附金に加え、ユアサM&B㈱、岸本基金からの寄附金を元を実施。

2 給付方法

3年次に20万円、大学等進路確定時に30万円給付

3 申込資格

- ・自らの得意分野を生かして努力し、夢の実現のため、大学・短期大学・専修学校専門課程への進学を希望する生徒
- ・語学・文化・芸術・スポーツ・情報技術等の各分野において学内代表レベルにある生徒、各種資格・技能検定等において高水準の生徒
- ・府内の高校等に在学する3年生（最終年次）で、前年度の成績の平均値（評定平均値）が3.8以上の生徒
- ・生徒の保護者が大阪府内に住所を有し、保護者の年収めやすが350万円程度未満であること 注）年収めやすは、父母のうちどちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の場合

4 選考方法等

一次審査（論文審査）及び二次審査（面接審査）により選考（単位：人）

年度	申込状況	採用状況						
		男	女	学校数				
H26	198	68	130	111	40	11	29	39
H27	207	74	133	117	40	5	35	37
H28	273	109	164	144	80	30	50	60
H29	282	99	183	129	80	29	51	59

5 採用者の概要

- ◇ 在学中に、資格の取得や、スポーツ、文化等において、各種大会に出場するなど、様々な分野で頑張っている生徒を採用しました。
 - ・簿記検定2級、英語検定準1級、ラグビー近畿大会優勝 等
- ◇ 採用した生徒は、それぞれの将来の夢に向かって頑張っています。
 - ・外交官、検察官、助産師、医師、ラグビートップリーグ選手、教師 等

※上記は平成29年度採用の内容です。

寄附金募集

返還を要しない給付型奨学金は、教育の機会均等を図り、次代の社会を担う有用な人材を育成するために、極めて重要であり、高校生等が将来の返済を考えることなく安心して学校生活を送るために、大きな役割を果たすものです。このため、経済的に困難な状況にありながら、非常に強い向学心としっかりとした将来への夢を持った高校生等の夢の実現を支援していくため、広く民間等からの寄附を募り、給付型奨学金事業の拡充を図っていきたくと考えています。皆さまの温かいご協力をお願いします。

○ 大阪府育英会感謝状の贈呈

10万円以上ご寄附いただいた方には、理事長から感謝状を贈呈いたします。

○ 大阪府知事感謝状贈呈の推薦

100万円以上(1回または10年間の通算の額)をご寄附いただいた方には、本会から大阪府へ知事感謝状贈呈の推薦をいたします。

○ 税法上の優遇措置

当会への寄附金は税制上の優遇措置が認められています。

- ▽ 個人の場合 所得控除・住民税控除
- ▽ 法人の場合 法人税法上による優遇措置が認められています。

※詳細は大阪府育英会ホームページをご覧ください。<http://www.fu-ikuei.or.jp>

寄附金のお申込みは、直接本会へお電話いただくほか、インターネットからでもできます。

また、「Yahoo! ネット募金」からクレジットカードやTポイントを使って寄附することもできます。

ご寄附いただいた状況

年 度	件 数 (件)	金 額 (円)
平成27年度末までの累計	1, 190	916, 325, 076
平成28年度	72	44, 586, 251
累 計	1, 262	960, 911, 327

給付型奨学金事業の拡充を図るため、皆さまからのご寄附をお願いします。

街頭募金活動

平成29年度も多くの夢みらい奨学生たちが、イオンモールなどで街頭募金を行いました。この募金活動は平成27年度から実施しており、奨学金を受けた奨学生たちが少しでも後輩たちのためになればという思いで積極的に参加しています。「夢みらい奨学金」の給付事業を継続するため今後も募金活動を実施します。



イオンモール鶴見緑地（大阪市鶴見区） H29.5.14



万博記念公園 総合案内所付近（吹田市） H29.5.28

夢みらいサポーター制度

大阪府育英会では、夢みらい奨学金給付事業の円滑な運営を図るための府民、団体等による同事業を支援する「夢みらいサポーター制度」を創設しました。

これは給付型奨学金である「夢みらい奨学金」の運営資金を確保するため、寄附していただいた方々に夢みらい奨学金のサポーターとなっていただき、広く寄附金の確保等を知人の方々に呼びかけていただくものです。

○ 夢みらいサポーターの概要

☞ 夢みらいサポーターとは

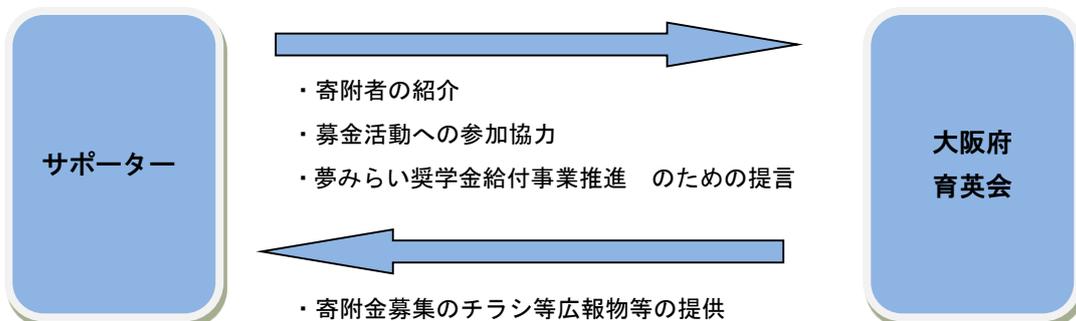
大阪府育英会では平成26年度より、経済的な理由により学習環境に恵まれない中であっても、将来の夢を見据え、自らの得意分野を生かして努力している創造性豊かな高校生を支援し、大阪・日本の未来を担う人材の育成を図るため、給付型の奨学金である「夢みらい奨学金」を創設し、その拡大に努めています。この夢みらい奨学金は、府民や企業・団体の寄附金を原資としていることから、奨学金の規模の拡大や維持を図るためには寄附金の確保が不可欠なものとなっています。

このため、寄附者の方々にサポーターとなっていただき、広く寄附金の確保等を知人の方々に呼び掛けていただくものです。

☞ 夢みらいサポーターの役割

サポーターについては大阪府育英会に対する寄附に賛同される個人・団体等の方々を大阪府育英会にご紹介いただくとともに、育英会が実施する募金活動への参加協力や夢みらい奨学金給付事業推進のための提言をお願いするものです。

☞ 夢みらいサポーターと大阪府育英会の関係



☞ 夢みらいサポーターの認定

夢みらい奨学金が創設された平成26年度以降に、寄附金申し込みにより大阪府育英会に寄附をされた方をサポーターの認定対象といたします。

★ 夢みらいサポーターの活動が子どもたちの夢の実現に大きく寄与します。

奨学生認定式

◇ US J奨学生認定式

平成29年8月9日（水）、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンにおいて平成29年度に採用されたUS J奨学生15名の認定式を行いました。



◇ 夢みらい奨学生認定式

平成29年8月21日（月）、大阪私学会館において、平成29年度に採用された夢みらい奨学生80名の認定式を行いました。



両認定式では、大阪府育英会理事長より奨学生一人ひとりに認定証を授与し、寄附していただいた方々や奨学生OBの皆さまからご挨拶をいただきました。認定式後は、奨学生OBとの交流会もあり、終始和やかな雰囲気で行われました。

奨学生一人ひとりが、夢の実現に向けて多くの困難を乗り越え、何事にもチャレンジし、将来様々な分野で活躍されることを祈念しております。

奨学生の声

USJ奨学生や夢みらい奨学生は高校等を卒業後、自分の夢を実現するため大学や専門学校等で勉学に励んでいます。また、すでに社会人になり様々な分野で活躍されている方もいます。このような中、今年度も多くの奨学生の皆さんから、寄附していただいた方に対する思いを伝える「奨学生の声」が届いています。寄附していただいた方に対する感謝の気持ちや、それぞれの自分の夢を実現するため日々勉学に励んでいる状況、また、社会人になるにあたっての新たな決意などがひしひしと伝わってきます。

今後も自分の夢の実現に向けて大きく羽ばたくことを祈念しております。



USJ奨学生

※ 紙面の都合上、一部を掲載しています。

今の私があるのは間違いなくUSJ奨学金のおかげです！

高校生の頃にUSJ奨学生として採用され、苦しい大学受験を乗り越え就職活動の中で今の仕事に出会うことができました。今の私があるのは間違いなくUSJ奨学金のおかげです。これからの社会人人生で、まだまだ苦しいことが待ち受けているとは思いますが、今までと変わらず一つずつクリアしていきたいです。これからの目標は「誰からも愛される銀行員になる」ことです。一人でも多くの学生がお金の悩みを解消し、飛躍できるようこの奨学金制度が持続することを願っております。

平成23年度採用（第1期生）～大阪府立岸和田高等学校卒業生～

地域経済を盛り上げる信用金庫職員を目指してがんばります！

大幅な目標変更や就職活動での苦戦など、今の職業につくまでには紆余曲折がありましたが、何年経っても気にかけてくれ、応援して下さるUSJ奨学金関係者の皆様とのご縁に支えられて、今私は元気にがんばれているんだと感じております。当面は、地域の皆様に愛されるテラー、地域経済を盛り上げていくことのできる信用金庫職員を目指してがんばります。

平成23年度採用（第1期生）～大阪府立生野高等学校卒業生～

立派な臨床検査技師になって、奨学金以上のものを社会に返したい！

私の将来の夢は、人々の健康を支える臨床検査技師になることです。その上で、USJ 奨学生に選んでいただいたことが大きな励みになっています。金銭的にはもちろんのこと、夢を目指す仲間も USJ 奨学金を通して得ることができたからです。私はいま基礎医学を学ぶとともに、検査器具を用いた実習授業も受けています。将来立派な臨床検査技師になることで、いただいた奨学金以上のものを社会にお返ししていきたいです。

平成27年度採用（第5期生）～大阪府立市岡高等学校卒業生～

感謝の気持ちを忘れずに、夢に向けてさらに努力していきたい！

USJ 奨学生として選んでいただいたことは、私にとって大きな支えとなっています。応募をきっかけとして自分の夢を明確にすることができ、現在は第一志望としていた大学で将来に向けての勉強や活動に励んでいます。ゆとりを持って学業や様々な取り組みに専念できているのも、この奨学金制度のお陰です。応援してくださっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、夢に向けてさらに努力していきたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。

平成27年度採用（第5期生）～大阪府立登美丘高等学校卒業生～

夢みらい奨学生



寄附していただいた方々の期待にこたえたい！

私はこの大阪府育英会さんからいただいた奨学金で大学受験をすることができました。大学受験にはたくさんの費用がかかり、それは女手ひとつで育ててくれた母への多大な負担となっていました。しかし、夢みらい奨学金をいただくことで大学受験を母への負担にすることなく受験することができました。寄附していただいた方々に本当に感謝しています。私は大学では英文法の勉強をしてしっかりと英語を運用できる人となり、母への恩返し、大阪府育英会さん、寄附していただいた方々の期待にこたえたいです。

平成28年度採用（第3期生）～大阪府立牧野高等学校卒業生～

夢に向かって努力する毎日はとても充実しています！

夢みらい奨学金に寄附して下さった皆様、ありがとうございます。現在私は第一志望であった大学に合格し、鍼灸師になるために日々勉学に励んでいます。大学生活は忙しく、勉強が辛いと感じる時もありますが、夢に向かって努力する毎日はとても充実しています。これからも立派な鍼灸師になれるよう頑張ります。

平成28年度採用（第3期生）～大阪府立清水谷高等学校卒業生～

いち早く一人前の教育者になるため頑張っています！

夢みらい奨学金をいただいたおかげで、私の夢である「園長先生になりたい」という夢を叶えるために大学に通わせていただいています。見学実習などに積極的に取り組み、夢を叶えるだけでなく、より良い先生になるため、現場に入り、たくさんの情報を学び、いち早く一人前の教育者になるため頑張っています。これからも寄附していただいた方々や、夢を叶えたい私たちのためにチャンスをつくってくださる大阪府育英会の方々に感謝しながら、夢に向かって頑張っていきたいです。

平成28年度採用（第3期生）～四條畷学園高等学校卒業生～



社会に貢献できる医師を目指していきたい！

国公立大学の医学部医学科に行きたいという思いを胸に受験勉強に励んでいましたが、母子家庭でまだ下に高校生の妹がいる中、家計に余裕がないために1番の心配は経済的なことでした。そんな中、奨学金の存在を知り「これで大学に行けるんだ」と非常に気持ちが高ぶったことを今でも覚えています。奨学金の受給が決まり、受験勉強への熱がさらに高まりました。奨学金で大学に通わせて貰えているという責任をしっかりと持ち、勉学に取り組んでいきます。また、今後は私が受けたご支援に報いるためにも、社会に貢献できる医師を目指していきたいと思います。この度は誠にありがとうございました。

平成28年度採用（第3期生）～大阪府立北野高等学校卒業生～

今度は私が社会に貢献し、感謝される人になりたい！

夢みらい奨学生に認定していただき、心から感謝しています。私が今、大学で学んでいるのは寄附していただいた皆様のおかげです。現在、私は色々なことに積極的に挑戦し、忙しくも大変充実した大学生活を送っています。周りの人のレベルの高さに圧倒され、不安になる事もありますが、期待していただいている分、諦めないという強い気持ちがあります。夢を叶え、今度は私が社会に貢献し、感謝される人になりたいと思います。

平成28年度採用（第3期生）～大阪府立豊中高等学校卒業生～



社会に貢献できるような保育士を目指します！

その節は学費の負担を軽減して頂きありがとうございました。私は学費を全て自分で支払うため高校生の時から学業、部活と余裕が無い中アルバイトをして貯金をしていました。もし貯められなければ進学を諦めるつもりでした。そんな時私はこの奨学金を知り、これは私の夢や可能性を広げるチャンスだと思い、受けさせて頂きました。そのお陰で私は第一希望だった短期大学に行くことを決心し、今通えています。諦めることにならずに本当によかったです。この感謝の気持ちを大切に、社会に貢献できるような保育士を目指します。本当にありがとうございました。

平成28年度採用（第3期生）～大阪府立松原高等学校卒業生～

栄養士になるために「食」について一生懸命学んでいます！

はじめに、夢みらい奨学金へ寄附してくださりありがとうございました。経済的に余裕がなく、私が大学に進学することで家計を圧迫するかと考えていましたが、奨学生に選んでいただき楽しく学校に通うことができます。現在、将来の夢である栄養士になるために食生活学科に所属しており月曜日から土曜日まで『食』について一生懸命学んでいます。食育に対して興味を持ち始め、ボランティアにも参加させていただき『食』への理解を深いものにしようと頑張っています。

平成28年度採用（第3期生）～大阪府立三島高等学校卒業生～

役員・評議員・事務局組織

平成29年4月1日現在

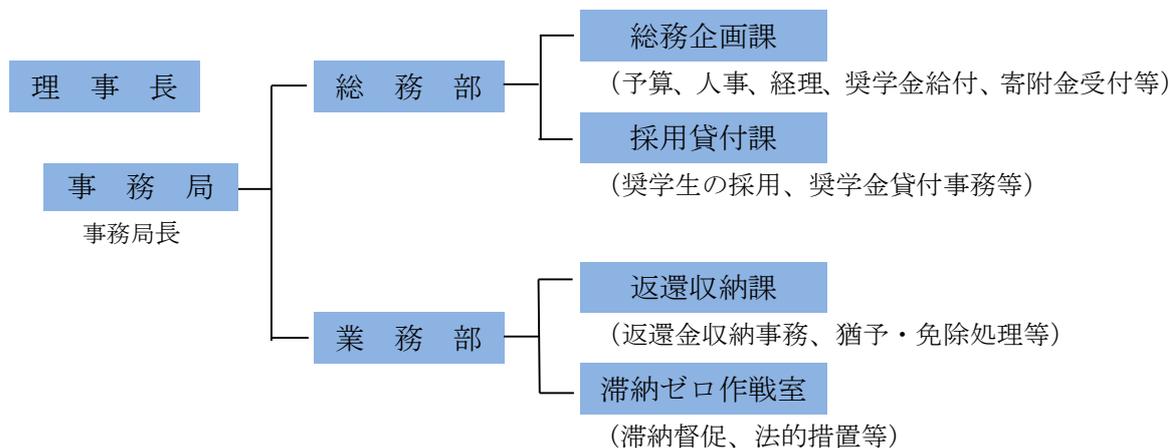
1 役員・評議員

理事3名 監事1名 評議員6名

役員名	氏名	職名
理事長	井上 博司 <small>いのうえ ひろし</small>	公益財団法人大阪府育英会理事長
理事	森 眞太郎 <small>もり しんたろう</small>	大阪私立中学校高等学校連合会会長
理事	吉本 馨 <small>よしもと かおる</small>	大阪府教育庁私学課長
監事	村井 一雅 <small>むらい かずまさ</small>	公認会計士・税理士

	氏名	職名
評議員	野田 賢治 <small>のだ けんじ</small>	公益財団法人大阪府私学総連合会理事長
評議員	比嘉 廉丈 <small>ひが れんじょう</small>	弁護士
評議員	深野 康久 <small>ふかの やすひさ</small>	大阪教育大学大学院連合教職実践研究科特任教授
評議員	向井 正博 <small>むかい まさひろ</small>	大阪府教育長
評議員	松元 貞人 <small>まつもと さだひと</small>	公認会計士・税理士
評議員	前田 晶治 <small>まえだ まさはる</small>	前 公益財団法人大阪府育英会理事長

2 事務局組織

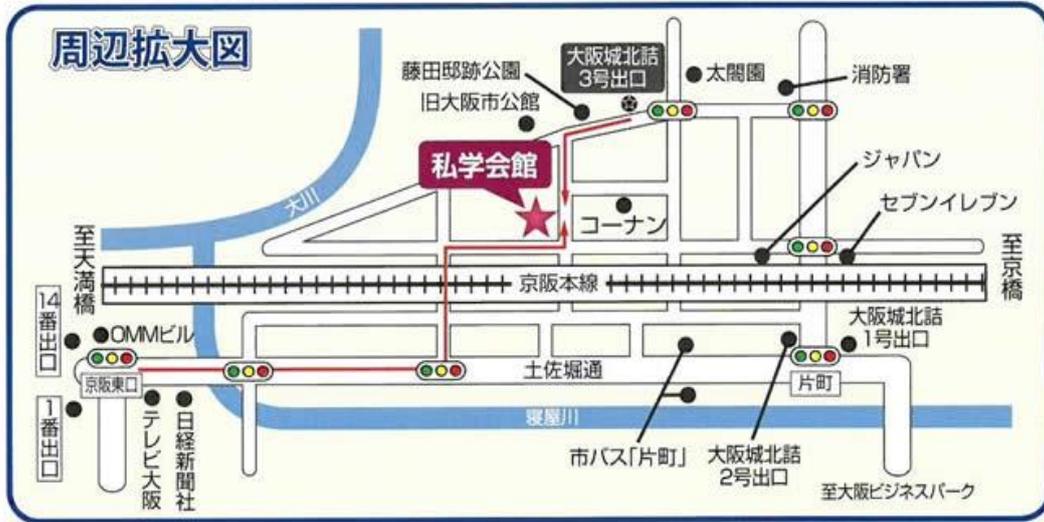


設立の趣旨

第二次世界大戦後の明日への生活に不安があった中で、学生・生徒の学資の負担は、国民の大きな悩みの種として識者の切実な憂慮となっていました。このような情勢から、大阪府独自の奨学金制度の必要性が有志あるいは世論に起こりつつありましたので、大阪府は、経済的に恵まれない家庭や戦争犠牲者の有為な子弟に勉学の道をひらき、もって府民の要望にこたえるため、講和条約締結記念事業の一つとして、財団法人大阪府育英会を設立しました。

設立年月日 昭和27年（1952年）4月1日
（平成24年4月1日 公益財団法人へ移行）

案内図



■最寄駅

J R 東西線「大阪城北詰駅」	3号出口より 徒歩約2分
J R 環状線・東西線「京橋駅」	北口より西へ徒歩約12分
地下鉄長堀鶴見緑地線「京橋駅」	5番出口より西へ徒歩約12分
京阪電鉄「京橋駅」	片町口より西へ徒歩約12分
地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」	1番出口、または14番出口より東へ徒歩約12分
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅」	2番出口より北西へ徒歩約10分



公益財団法人 **大阪府育英会**

〒534-0026 大阪市都島区網島町6番20号

大阪私学会館2階

TEL (06)6358-3052 FAX (06)6358-3053

ホームページ URL <http://www.fu-ikuei.or.jp>

